

ウインター・サイエンスキャンプ '07-'08 広報資料

2007 年 9 月

■内 容 : 最先端の研究成果や先進的な研究施設・実験装置等を有する大学 (7 会場)、公的研究機関 (2 会場) が冬休みの 3 日間、高等学校・中等教育学校後期課程・高等専門学校 (1~3 学年) に在籍する生徒等を受け入れ、ライフサイエンス、情報通信、環境、ナノテクノロジー・材料、エネルギー、社会基盤、製造技術、(宇宙・海洋等の) フロンティア、農学、地球科学等の分野において、第一線で活躍する研究者・技術者等による実験・実習を主体とした科学技術体験合宿プログラムを実施します。

■対 象 : 高等学校、中等教育学校後期課程又は高等専門学校 (1~3 学年) 等に在籍する生徒

■開 催 日 : 平成 19 年 12 月 24 日~平成 20 年 1 月 6 日の期間中の 2 泊 3 日

■会 場 : 大学、公的研究機関 (9 会場)

[国立大学法人]

北海道大学、北見工業大学、東北大学、山形大学、鳥取大学、愛媛大学

[私立大学]

神奈川工科大学

[公的研究機関]

[大学共同利用機関法人] 高エネルギー加速器研究機構

[独立行政法人] 産業技術総合研究所 (セルエンジニアリング研究部門)

■定 員 : 受け入れ会場ごとに 10~20 名 (合計 127 名) ※前回応募倍率: 約 2.5 倍

■参 加 費 : 無料 (自宅から会場までの往復交通費は参加者負担)

■応募選考 : 募集要項の請求は事務局まで。
指定の「参加申込書」を事務局に送付。会場ごとに選考を行い参加者を決定します。

■応募締切 : 2007 年 11 月 15 日 (木) 必着

■主 催 : 独立行政法人 科学技術振興機構

■共催 (実施会場) : 上記の各会場

■後援 : 総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省

■サイエンスキャンプ事務局 : 財団法人 日本科学技術振興財団

■応募先・問合せ先 : サイエンスキャンプ事務局

財団法人日本科学技術振興財団 振興事業部内

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 2 番 1 号

電話 03-3212-2454 FAX 03-3212-0014 E-mail: camp@jsf.or.jp

■WEB サイト: <http://spp.jst.go.jp>

■プログラム、会場および会期、募集人数、プログラム関連分野

プログラム・会場名	会 期	募集 人数	プログラム 関連分野
超伝導を作ろう～高温で見いだされた超伝導の謎～ 国立大学法人 北海道大学大学院 理学研究院	2008 年 1 月 4 日 (金) ～1 月 6 日 (日)	15 名	個体物理学
雪と氷の世界を体験しよう～雪結晶から地球環境まで～ 国立大学法人 北見工業大学 工学部	2007 年 12 月 25 日 (火) ～12 月 27 日 (木)	16 名	雪氷学 地球環境
種々の気体の粘度を測ってみよう 国立大学法人 東北大学大学院 工学研究科 創造工学センター	2008 年 1 月 4 日 (金) ～1 月 6 日 (日)	14 名	物理化学 流体力学、 生理学
有機の光で照らしてみよう～有機 EL を作る～ 国立大学法人 山形大学大学院 理工学研究科 有機デバイス工学専攻	2007 年 12 月 25 日 (火) ～12 月 27 日 (木)	12 名	有機化学、物理
自律型ロボットをつくらう 神奈川工科大学 工学部	2007 年 12 月 25 日 (火) ～12 月 27 日 (木)	12 名	ロボット工学、 エレクトロニクス
体験しよう！風力発電の技術 国立大学法人 鳥取大学 産学・地域連携推進機構	2007 年 12 月 24 日 (月・振休) ～12 月 26 日 (水)	20 名	自然エネルギー、 風力発電
試験管の中で生命をつくる～遺伝情報とタンパク質～ 国立大学法人 愛媛大学 無細胞生命科学工学研究センター	2007 年 12 月 25 日 (火) ～12 月 27 日 (木)	12 名	生命化学 生命工学、 分子生物学
最先端の加速器による、 素粒子から身近な物質までを探る研究を体験しよう！ 大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構	2007 年 12 月 25 日 (火) ～12 月 27 日 (木)	4 コースで 16 名	物理学、応用物理学、 加速器科学
生きていることと生きること～遺伝子の世界と脳の世界～ 独立行政法人 産業技術総合研究所 セルエンジニアリング研究部門	2007 年 12 月 26 日 (水) ～12 月 28 日 (金)	10 名	生物学、脳科学、 生化学、分子生物学、 生物物理学